# 平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年２月７日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上 場 会 社 名 | 国際計測器株式会社 | 上場取引所 | 東 |
| コ ー ド 番 号 | 7722 | URL | http://www.kokusaikk.co.jp |
| 代　　表　　者 | （役職名） 代表取締役社長 | （氏名） | 松本 繁 |
| 問合せ先責任者 | （役職名） 取締役総務部長 | （氏名） | 松本 博司　　(TEL) 042-371-4211 |
| 四半期報告書提出予定日 | 平成26年２月10日 | 配当支払開始予定日 | ― |

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

## １．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

### （１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年３月期第３四半期 | 8,153 | 28.7 | 943 | 183.5 | 1,078 | 249.2 | 654 | 349.3 |
| 25年３月期第３四半期 | 6,337 | △9.2 | 333 | △26.5 | 308 | △24.3 | 145 | △26.4 |

(注) 包括利益　26年３月期第３四半期　1,066百万円( 279.7%)　25年３月期第３四半期　280百万円( 519.1%)

| | １株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年３月期第３四半期 | 46.70 | ― |
| 25年３月期第３四半期 | 10.39 | ― |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年３月期第３四半期 | 16,420 | 7,532 | 45.6 |
| 25年３月期 | 14,351 | 6,956 | 48.2 |

(参考) 自己資本　26年３月期第３四半期　7,487百万円　　25年３月期　6,920百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年３月期 | ― | 15.00 | ― | 15.00 | 30.00 |
| 26年３月期 | ― | 20.00 | ― | | |
| 26年３月期(予想) | | | | 20.00 | 40.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

## ３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 11,500 | 9.4 | 2,000 | 33.2 | 2,000 | 29.3 | 1,200 | 38.2 | 85.62 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　社（社名）　　、除外　　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年３月期３Ｑ | 14,200,000株 | 25年３月期 | 14,200,000株 |
| ②　期末自己株式数 | 26年３月期３Ｑ | 184,556株 | 25年３月期 | 184,556株 |
| ③　期中平均株式数（四半期累計） | 26年３月期３Ｑ | 14,015,444株 | 25年３月期３Ｑ | 14,015,454株 |

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「１．当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ……2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ……4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ……4
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……5
３．四半期連結財務諸表 ……6
(1) 四半期連結貸借対照表 ……6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……8
(3) 継続企業の前提に関する注記 ……10
(4) セグメント情報等 ……10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……11
４．補足情報 ……12
生産、受注及び販売の状況 ……12

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府によるデフレ脱却や経済成長の促進を図る政策への期待感から円安・株高が進行し、輸出企業を中心に受注や採算の改善がみられるなど、企業収益や個人消費の一部に回復傾向がみられました。しかしながら、海外経済の減速懸念や円安による輸入品価格の上昇など、国内景気の押し下げリスク要因もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境は、主力ユーザーである国内自動車関連業界は円安・株高を背景として、輸出比率の高い大手メーカーを中心に回復の兆しが窺がえるものの、円安効果による大手メーカーの輸出拡大を背景とした設備投資需要まで繋がっていないなど、期待する景気回復にはもう暫く時間を要するものと思われます。

このような環境のもと、当社グループは、前連結会計年度に引き続き堅調に推移している中国・東南アジアの自動車・タイヤメーカーの設備投資情報を的確に把握し、積極的な営業活動を展開して受注実績に結び付けてまいりました。また、研究開発用の電気サーボモータ式振動試験機の営業にも注力いたしました。当第３四半期連結累計期間においては、主力の生産ライン用タイヤ関連試験機を中心に139億３百万円と目標を大幅に上回る受注を獲得いたしました。

その結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は、81億５千３百万円（前年同四半期比28.7%増）、営業利益は９億４千３百万円（前年同四半期比183.5%増）、経常利益は10億７千８百万円（前年同四半期比249.2%増）、四半期純利益は６億５千４百万円（前年同四半期比349.3%増）となりました。

売上高につきましては、海外取引の増加及び当社グループの海外取引における主たる決済通貨である米ドルの為替相場が円安ドル高に推移したことにより、前年同四半期と比較して増加いたしました。

利益面につきましては、上記理由により原価率が改善したことや、米ドル建て外貨預金及び売上債権の期末換算等により１億３千２百万円の為替差益を営業外収益に計上したため、前年同四半期と比較して増加いたしました。なお、為替差益は当第３四半期連結累計期間におけるものであり、今後の為替相場によりこの額は変動いたします。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

〔日本（国際計測器株式会社）〕

中国をはじめとするアジアの中堅タイヤメーカー向け生産ライン用タイヤ関連試験機が予算を大幅に上回る受注を獲得いたしました。売上高は同タイヤ関連試験機を中心として62億２千７百万円（前年同四半期比23.6%増）、セグメント利益（経常利益）は11億９千７百万円（前年同四半期比188.8%増）となりました。

〔日本（東伸工業株式会社）〕

予定通り平成25年５月初旬に本社第三工場への移転を完了し、６月以降新工場での本格的な稼働を開始しております。当第３四半期連結累計期間は、主力製品である金属材料の高温強度試験装置を中心に受注及び売上が増加しております。その結果、売上高は５億３千６百万円（前年同四半期比29.2%増）、セグメント損失（経常損失）は４千８百万円（前年同四半期は４千５百万円の損失）となりました。

〔米国〕

自動車及びタイヤ関連メーカーからの受注は前連結会計年度に引き続き堅調に推移しており、バランシングマシンを中心に売上は増加しているものの、原価率の悪化により利益は減少しております。その結果、売上高は８億２千４百万円（前年同四半期比35.1%増）、セグメント利益（経常利益）は６百万円（前年同四半期比91.7%減）となりました。

〔韓国〕

当第３四半期連結累計期間において自動車及びタイヤ関連メーカーからの受注は堅調に推移しております。その結果、売上高は11億９百万円（前年同四半期比18.5%増）、セグメント利益（経常利益）は１億９千４百万円（前年同四半期比5.0%増）となりました。

〔中国〕

中堅タイヤメーカーからの生産ライン用タイヤ関連試験機の受注は堅調に推移しております。その結果、売上高は６億８百万円（前年同四半期比78.6%増）、セグメント損失（経常損失）は２千９百万円（前年同四半期は１千４百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①流動資産

当第３四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、111億９千１百万円（前連結会計年度末比19億９千７百万円増）となりました。これは、受注残高の増加に伴い仕掛品が増加（前連結会計年度末比19億８千５百万円増）したことが主たる要因であります。

②固定資産

当第３四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、52億２千８百万円（前連結会計年度末比７千１百万円増）となりました。これは、本社第三工場の竣工により建設仮勘定が減少（前連結会計年度末比６億６千１百万円減）したものの、建物及び構築物が増加（前連結会計年度末比９億７千５百万円増）したことが主たる要因であります。

③流動負債

当第３四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、64億４千５百万円（前連結会計年度末比12億９百万円増）となりました。これは、短期借入金が減少（前連結会計年度末比３億９千万円減）したものの、仕入が増加したため支払手形及び買掛金が増加（前連結会計年度末比10億６千４百万円増）したことや受注の増加により前受金が増加（前連結会計年度末比６億８千１百万円増）したことが主たる要因であります。

④固定負債

当第３四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、24億４千２百万円（前連結会計年度末比２億８千４百万円増）となりました。これは、設備投資資金及び長期運転資金を調達したことにより長期借入金が増加（前連結会計年度末比３億０百万円増）したことが主たる要因であります。

⑤純資産

当第３四半期連結会計期間末における純資産の残高は、75億３千２百万円（前連結会計年度末比５億７千５百万円増）となりました。これは、円安ウォン高等の影響により連結子会社の為替換算調整勘定が増加（前連結会計年度末比４億１百万円増）したことや四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加（前連結会計年度末比１億６千３百万円増）したことが主たる要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

例年、第２四半期及び第４四半期に製品の出荷検収が集中する傾向が強いことから、平成25年５月15日発表の通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## ３．四半期連結財務諸表

### (1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,992,260 | 4,180,095 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,850,738 | 2,492,967 |
| 有価証券 | ― | 49,840 |
| 商品及び製品 | 147,384 | 20,040 |
| 仕掛品 | 1,352,038 | 3,337,902 |
| 原材料及び貯蔵品 | 472,001 | 461,253 |
| 繰延税金資産 | 245,985 | 207,982 |
| その他 | 141,606 | 449,110 |
| 貸倒引当金 | △7,777 | △7,493 |
| 流動資産合計 | 9,194,238 | 11,191,699 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,454,068 | 2,429,857 |
| 機械装置及び運搬具 | 182,249 | 215,220 |
| 土地 | 1,675,179 | 1,318,056 |
| リース資産 | 3,187 | 3,036 |
| 建設仮勘定 | 661,765 | ― |
| その他 | 130,978 | 157,011 |
| 減価償却累計額 | △1,082,671 | △1,064,635 |
| 有形固定資産合計 | 3,024,757 | 3,058,546 |
| 無形固定資産 | | |
| リース資産 | 2,651 | 2,126 |
| その他 | 57,662 | 65,770 |
| 無形固定資産合計 | 60,313 | 67,897 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 215,985 | 164,404 |
| 長期貸付金 | 33,131 | 30,697 |
| 繰延税金資産 | 759 | 21,138 |
| 保険積立金 | 1,653,388 | 1,764,399 |
| その他 | 212,191 | 173,512 |
| 貸倒引当金 | △43,325 | △51,628 |
| 投資その他の資産合計 | 2,072,131 | 2,102,524 |
| 固定資産合計 | 5,157,202 | 5,228,968 |
| 資産合計 | 14,351,441 | 16,420,667 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,876,686 | 2,941,162 |
| 短期借入金 | 740,000 | 350,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 766,990 | 786,858 |
| リース債務 | 1,195 | 1,195 |
| 未払法人税等 | 558,256 | 263,603 |
| 賞与引当金 | 113,308 | 64,614 |
| 製品保証引当金 | 200,578 | 225,763 |
| 前受金 | 634,058 | 1,315,831 |
| その他 | 344,992 | 496,566 |
| 流動負債合計 | 5,236,066 | 6,445,596 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,616,608 | 1,917,175 |
| リース債務 | 4,484 | 3,587 |
| 繰延税金負債 | 192,154 | 118,522 |
| 退職給付引当金 | 197,806 | 242,272 |
| 役員退職慰労引当金 | 143,023 | 150,223 |
| 資産除去債務 | 4,336 | 10,713 |
| 固定負債合計 | 2,158,412 | 2,442,493 |
| 負債合計 | 7,394,479 | 8,888,089 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,023,100 | 1,023,100 |
| 資本剰余金 | 936,400 | 936,400 |
| 利益剰余金 | 5,447,928 | 5,611,924 |
| 自己株式 | △150,957 | △150,957 |
| 株主資本合計 | 7,256,470 | 7,420,466 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 59,384 | 60,104 |
| 為替換算調整勘定 | △395,063 | 6,693 |
| その他の包括利益累計額合計 | △335,679 | 66,798 |
| 少数株主持分 | 36,170 | 45,312 |
| 純資産合計 | 6,956,962 | 7,532,577 |
| 負債純資産合計 | 14,351,441 | 16,420,667 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自 平成25年４月１日<br>至 平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 6,337,102 | 8,153,572 |
| 売上原価 | 4,142,909 | 4,936,429 |
| 売上総利益 | 2,194,192 | 3,217,143 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 製品保証引当金繰入額 | 109,773 | 179,292 |
| 貸倒引当金繰入額 | 6,987 | 10,891 |
| 役員報酬 | 124,785 | 125,505 |
| 給料手当及び賞与 | 444,753 | 525,673 |
| 賞与引当金繰入額 | 17,213 | 34,187 |
| 退職給付費用 | 21,010 | 28,444 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 7,200 | 7,200 |
| 運賃 | 195,310 | 257,985 |
| 減価償却費 | 18,115 | 28,256 |
| 研究開発費 | 4,451 | 11,979 |
| その他 | 911,584 | 1,063,782 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,861,185 | 2,273,198 |
| 営業利益 | 333,007 | 943,944 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 40,069 | 32,028 |
| 為替差益 | 18,741 | 132,513 |
| その他 | 22,669 | 41,261 |
| 営業外収益合計 | 81,480 | 205,803 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 20,702 | 21,698 |
| 持分法による投資損失 | 4,875 | 5,244 |
| 売上債権売却損 | 6,817 | 7,321 |
| 支払手数料 | 28,720 | 6,477 |
| デリバティブ評価損 | 42,289 | 17,421 |
| 保険解約損 | 1,809 | 8,605 |
| その他 | 307 | 4,046 |
| 営業外費用合計 | 105,523 | 70,814 |
| 経常利益 | 308,963 | 1,078,933 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | － | 30,169 |
| 特別利益合計 | － | 30,169 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 305 | 1,208 |
| 特別損失合計 | 305 | 1,208 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 308,657 | 1,107,894 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 109,168 | 500,472 |
| 法人税等調整額 | 51,954 | △52,612 |
| 法人税等合計 | 161,123 | 447,859 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 147,534 | 660,034 |
| 少数株主利益 | 1,844 | 5,498 |
| 四半期純利益 | 145,690 | 654,536 |

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年12月31日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 147,534 | 660,034 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △30,704 | 720 |
| 為替換算調整勘定 | 163,873 | 403,127 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 100 | 2,273 |
| その他の包括利益合計 | 133,268 | 406,121 |
| 四半期包括利益 | 280,803 | 1,066,156 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 278,229 | 1,057,014 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 2,574 | 9,142 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

1　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | | | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日本 | | 米国 | 韓国 | 中国 | 計 | | |
| | 国際計測器株式会社 | 東伸工業株式会社 | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,508,738 | 414,572 | 607,963 | 512,951 | 251,759 | 6,295,986 | 41,115 | 6,337,102 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 529,428 | 677 | 2,660 | 423,611 | 89,065 | 1,045,443 | 24,291 | 1,069,735 |
| 計 | 5,038,166 | 415,250 | 610,624 | 936,563 | 340,824 | 7,341,429 | 65,407 | 7,406,837 |
| セグメント利益又は損失（△） | 414,614 | △45,968 | 83,912 | 185,594 | △14,669 | 623,483 | △5,968 | 617,515 |

(注)　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| 利　益 | 金　額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 623,483 |
| 「その他」の区分の利益 | △5,968 |
| セグメント間取引消去等(注) | △308,551 |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 308,963 |

(注)　セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が235,110千円含まれております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | | | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日本 | | 米国 | 韓国 | 中国 | 計 | | |
| | 国際計測器株式会社 | 東伸工業株式会社 | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,681,979 | 536,539 | 824,757 | 490,644 | 441,424 | 7,975,345 | 178,226 | 8,153,572 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 545,545 | － | － | 618,785 | 167,205 | 1,331,536 | 32,241 | 1,363,778 |
| 計 | 6,227,525 | 536,539 | 824,757 | 1,109,429 | 608,630 | 9,306,882 | 210,467 | 9,517,350 |
| セグメント利益又は損失（△） | 1,197,372 | △48,113 | 6,923 | 194,892 | △29,612 | 1,321,462 | 17,409 | 1,338,872 |

（注）　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| 利　益 | 金　額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 1,321,462 |
| 「その他」の区分の利益 | 17,409 |
| セグメント間取引消去等(注) | △259,938 |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 1,078,933 |

（注）　セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が286,905千円含まれております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## ４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

| 区　分 | 生産高（千円） | 前年同四半期比（%） | セグメントとの関連 |
|---|---|---|---|
| バランシングマシン | 5,660,900 | ＋35.0 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 電気サーボモータ式振動試験機 | 859,709 | ＋47.2 | 日本(国際) |
| 材料試験機 | 536,539 | ＋29.2 | 日本(東伸) |
| シャフト歪自動矯正機 | 578,387 | △15.7 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| その他 | 518,038 | ＋15.3 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 合　計 | 8,153,573 | ＋28.8 | － |

(注1)　金額は、販売価格によっております。
(注2)　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
(注3)　日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 受注状況

①受注高

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

| 区　分 | 受注高（千円） | 前年同四半期比（%） | セグメントとの関連 |
|---|---|---|---|
| バランシングマシン | 10,160,213 | ＋101.3 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 電気サーボモータ式振動試験機 | 1,189,600 | △30.5 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 材料試験機 | 1,038,885 | ＋57.7 | 日本(東伸) |
| シャフト歪自動矯正機 | 778,604 | ＋15.4 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| その他 | 736,165 | ＋49.3 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 合　計 | 13,903,470 | ＋62.0 | － |

(注1)　金額は、受注価格によっております。
(注2)　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
(注3)　日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注残高

当第３四半期連結累計期間末（平成25年12月31日）

| 区　分 | 受注残高（千円） | 前年同四半期比（%） | セグメントとの関連 |
|---|---|---|---|
| バランシングマシン | 8,857,601 | ＋80.9 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 電気サーボモータ式振動試験機 | 1,721,793 | △17.3 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 材料試験機 | 799,499 | ＋162.7 | 日本(東伸) |
| シャフト歪自動矯正機 | 821,305 | ＋14.7 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| その他 | 241,337 | ＋202.4 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 合　計 | 12,441,536 | ＋54.0 | － |

(注1)　金額は、受注価格によっております。
(注2)　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
(注3)　日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(3) 販売実績

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

| 区　分 | 売上高（千円） | 前年同四半期比（%） | セグメントとの関連 |
|---|---|---|---|
| バランシングマシン | 5,660,897 | ＋34.7 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 電気サーボモータ式振動試験機 | 859,709 | ＋47.2 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 材料試験機 | 536,539 | ＋29.2 | 日本(東伸) |
| シャフト歪自動矯正機 | 578,386 | △15.7 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| その他 | 518,039 | ＋15.4 | 日本(国際),米国,韓国,中国 |
| 合　計 | 8,153,572 | ＋28.7 | － |

(注1)　金額は、販売価格によっております。
(注2)　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
(注3)　日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。